街の歴史「用水記念碑」

平らな住宅街は、昔は田畑だった。用水が水田を造り、そして人が住む街となった。

漁共同用水記念碑

建立年月日　　大正　９年１１月
所　在　地　　恵庭市上山口（中恵庭）

明治26 年頃(1893 年頃)に漁用水組合を設立し水利権を得たのが始まりである。

その後、ユカンボシ川やカリンバ川などの水田も加入し大正12 年(1923 年)には造田された区域も加入し許可を得た。

当時の水田区域《相生町・緑町・黄金町など》

島松共同用水記念碑

建立年月日　　昭和　３年１１月
移設年月日　　昭和６０年
所　在　地　　恵庭市南島松

島松地区は明治20年頃(188７年頃)に二人の入植者が茂漁川から取水して造田した。

その後、水田耕作の意欲が高まり、明治27 年(1894 年)に島松共同用水組合を設立し水利権を得ている。

当時の水田区域《柏陽町・恵み野・中島町など》

盤尻用水記念碑

建立年月日　　大正１３年１０月２６日
移設年月日　　昭和３４年　７月　１日
所　在　地　　恵庭市牧場

盤尻地区は明治24 年(1891 年)に水利権を得て漁川より取水し開田した。

昭和7 年(1932 年)には、この地帯が火山灰層が厚いことから水田に適応しないため、地区除外することとなった。

当時の水田区域《幸町・文京町・美咲野など》

柏木川用水記念碑

建立年月日　　大正１２年　４月２０日
改築年月日　　昭和３０年　７月
所　在　地　　恵庭市中島松

柏木川水系は明治29 年(1896 年)に水利権を得たのが始まりで、大正時代(1920年頃)には 3地区の組合があった。

当時の水田区域《北柏木町・島松市街など》

恵庭土地改良区　TEL0123-36-8411
恵庭市島松東町３丁目６番12号